

いきいき生っ子

平戸市立生月小学校

学校だより

令和5年

1月18日 文責:平松紀子



◆3学期もぴょんぴょん跳んで動きまわるぞお~!!!

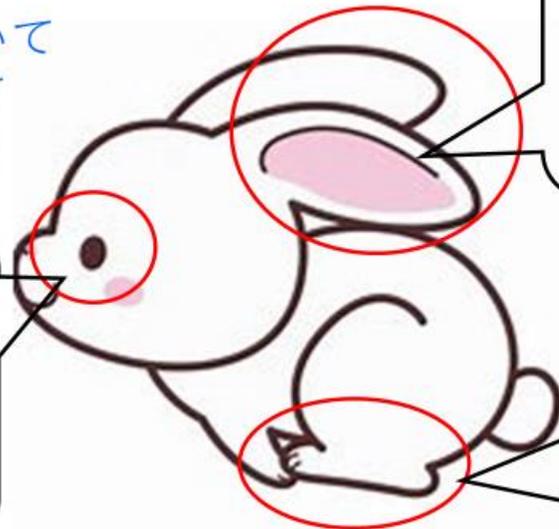
3学期が始まってもう1月も半ばを過ぎました。始業式は、全員揃ってとはなりませんでしたが、大きな事故や怪我もなく、全員が新しい年を迎えられたこと、無事に冬休みを終えることができてみんなで喜びました。

さて、今年卯年です。そのウサギにちなんで、始業式では次のような話をしました。

◆ウサギにちなんで

よく聞いて
よく見て
よく動く

ウサギの目は、暗いところでもよく見え、首を動かすと360度見えます。皆さんも、どんなことでも見逃さないようにして行動しましょう。



ウサギの長い耳は、小さな音や遠くの音までよく聞こえます。皆さんも、人の話はしっかりと聞いて、どうしたらよいか考えて行動しましょう。

ウサギの後ろ足は、すばやく動き、すばやく走ることができます。皆さんも、5分前行動を意識して、さっと行動しましょう。

う・・・ウキウキうれしい
「ふわふわことば」

さ・・・さっと動く
「ハイ・ニコ・ポン」

ぎ・・・ネバーギブアップ
「あきらめないで」



よく聞いて、よく見て、よく動く

そして、2学期の反省となっていた言葉遣いや挨拶がきちんとできるように

「う・さ・ぎ」で左のような合言葉を作りました。よく聞いて、よく見て、よく動く、1年のまとめを行いつつ、次の学年の準備をしっかりに行わせたいと思います。そして、3学期も元気いっぱい、笑顔いっぱい、夢いっぱいの学校を目指して頑張っていきます。今後も御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

◆α(アルファ)世代の子供たち

先日、「α(アルファ)世代の子供たち」というのを目にしました。α(アルファ)世代とは、2010年以降に生まれた世代のことで、今の小学生以降の年代になります。マーケティングの世界では、この世代の動向が注目されているそうです。



そこで、調べてみるとα(アルファ)世代の子供たちは、生まれた時からハイテク玩具やAI, ロボットに親しんでおり、インターネットやパソコンなどの電子デバイスがある環境で育っているということです。学校教育でも、プログラミング教育が始まり、デジタル教科書やオンデマンドの動画教材などが使われるようになりました。GIGAスクール構想も進められ、「一人1台」タブレットを使って情報収集や情報発信が行われています。従来の対面授業の他にもリモートによる授業なども行われています。

また、幼いころからテクノロジーにアクセスでき友人や他の国の人たちとつながることができ、他者との違いや多様な価値観の中で生活しているという特徴もあるそうです。

では、このような子供たちに何が必要なのか。私は、①自分の個性や強みを知り活かすこと、②自分なりの人との関りを考えること、そして何よりも、③チャレンジ精神をもつことが大切だと考えます。私は、改めてこれまで行動目標としてきた(1)正しい言葉遣いや「オアシス運動と返事」の徹底、(2)「一日三善」(思いやり・貢献心、自己理解、他者理解)、(3)失敗を恐れず、挑戦する態度の育成(物事を前向きにとらえ、あきらめないでがんばること)を3学期の合言葉「う・さ・ぎ」を使って徹底していこうと思いました。そして、この他に先生方には、ICTを効果的に学習に取り入れることや子供たちの情報リテラシーの育成、子供たちの自己肯定感を高めること、思いやりの心の育成を学校や学級のつながりの中で、教育活動で指導してもらいたいとお願しました。



◆お知らせ

○2月の授業参観(学習発表会)は、2月21日(火)です。年間計画より変更となっておりますので、お気を付けてください。

1・2・3年生・・・ 9:50～11:05(授業参観)

11:15～12:00(懇談会)

4・5・6年生・・・ 13:30～14:45(授業参観)

15:00～15:45(懇談会)

